

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

採点の共通ルール

- ・説明問題は、模範解答と同じ文章でなくても、必要な内容が正しければ正解とする。
- ・「参考に」と示した語句は必須ではない。意味が同じ言い換えも認め、語句がないことだけで減点しない。資料から読み取るべき内容が書かれているかを評価する。
- ・4点の説明問題は、原則として各問の二つの内容を各2点で評価する。各内容を満たせば2点、満たさなければ0点とする。第3問（5）だけは四つの内容を各1点で評価する。矛盾する記述がある場合は、その記述に関する内容の点を与えない。
- ・解答形式の指定がある場合は、その指示を優先する。第2問（1）はアルファベット2文字、第4問（2）は漢字4文字、選択・配列問題は指定の記号で答える。
- ・国名・人物名・用語を答える問題で形式の指定がない場合は、正しい読みが一意に分かるかな書きも認める。別の語になっている誤記は認めない。
- ・第6問（3）は各1点。第8問（4）は順序がすべて正しくて2点とする。

部分点の付け方の例

設問	答案例	点数・理由
第2問（5）	お金を別の通貨に換えずに支払え、手数料を減らせる。	4点。「両替」「費用」の語がなくても、二つの内容が正しい。
第2問（5）	違う通貨に両替しなくてよい。	2点。両替が不要になることだけを説明している。
第2問（5）	外国との取引が便利になる。	0点。具体的な利点を示していない。
第3問（5）	P国。	1点。国の選択のみ正しい。
第3問（5）	P国。カカオの割合がQ国より高いから。	2点。国と割合の比較は正しい。問題文で求めた、価格下落が輸出収入全体に及ぼす影響の説明がない。
第3問（5）	P国。カカオの割合がQ国より高く、値下がりでカカオの売上が減るから。	3点。カカオの売上の減少までは正しい。輸出収入全体が減る割合の比較がない。
第3問（5）	P国。カカオの割合がQ国より高く、同じ割合で値下がりすると、輸出収入全体の減る割合が大きいから。	4点。割合の比較と、値下がりによる収入全体への影響がつながっている。短い説明でもよい。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第1問 アジア州

〔12点〕

(1) 中国（中華人民共和国）〔2点〕

東アジアにある国です。日本の西側にあり、東側は海に面しています。図では国名だけでなく、日本・朝鮮半島との位置関係も確かめましょう。

(2) インド〔2点〕

南アジアに位置し、南にインド洋が広がります。中国とインドは、アジアの中での位置を白地図で区別できるようにしましょう。

(3) 季節風（モンスーン）〔2点〕

季節によって風向きが大きく変わる風です。南アジアなどでは、夏に海から湿った空気が運ばれ、雨が多くなる地域があります。アジア全体が同じ気候というわけではありません。

(4) イ〔2点〕

水田で米を育てるには、十分な水が必要です。雨が多く、水を得やすい川の下流の平野は稲作に適しています。

(5) 解答例〔4点〕

港を使って外国へ製品を運びやすく、移り住んできた人々から工場で働く人を集めやすいから。

採点：①港から外国へ製品を運びやすいこと2点、②工場で働く人を集めやすいこと2点。「海上輸送に便利」「労働力を得やすい」も可。

解説：「港がある」「人が多い」で終わらず、それぞれが工場にとってどのような利点になるかを書きます。資料にない「賃金が必ず安い」ことまでは答える必要はありません。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第2問 ヨーロッパ州

〔14点〕

(1) EU〔2点〕

ヨーロッパ連合の略称です。ヨーロッパのすべての国が加盟しているわけではありません。

(2) ウ〔2点〕

地中海沿岸では夏に雨が少なくなるため、乾燥に比較的強いオリーブやぶどうが栽培されます。農作物と気候を結び付けて覚えましょう。

(3) 北大西洋海流〔3点〕

メキシコ湾流につながり、北大西洋をヨーロッパ方面へ北東に流れる暖流です。海を暖めるはたらきと、(4)の風のはたらきが合わさり、ヨーロッパ北西部は同じくらいの緯度のほかの地域に比べて冬の寒さが和らぎます。

(4) 偏西風〔3点〕

中緯度で西から東へ吹く風です。ヨーロッパ北西部では、大西洋側から空気を運びます。「海流は海の流れ」「偏西風は空気の流れ」と区別しましょう。

(5) 解答例〔4点〕

異なる通貨に両替する必要がなくなり、両替の手数料などの費用を減らせること。

採点：①異なる通貨への交換が不要になること2点、②両替の手数料などの費用を減らせること2点。「お金を換える必要がない」「交換にかかるお金を節約できる」も可。

解説：両国が同じ通貨を使うことが条件です。「すべての商品が安くなる」「関税がなくなる」は、この資料からいえる共通通貨の効果ではありません。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第3問 アフリカ州

[12点]

(1) サハラ砂漠 [2点]

アフリカ大陸の北部に広がる砂漠です。アフリカには、砂漠のほかに熱帯雨林や草原なども広がっています。

(2) 商品作物 [2点]

販売して収入を得ることを主な目的としてつくられる作物です。「自分たちが食べるため」と「販売するため」という目的の違いに注目します。

(3) モノカルチャー経済 [2点]

特定の農産物や鉱産資源に生産・輸出を大きく頼る経済です。カカオなどの農産物だけでなく、石油などに依存する場合も含まれます。アフリカのすべての国にあてはまる説明ではありません。

(4) 35ポイント [2点]

$70 - 35 = 35$ です。「70%は35%の何倍か」と問われた場合は2倍ですが、ここで問うのは割合の差です。

(5) 解答例 [4点]

P国。カカオの割合がQ国より高く、値下がりでカカオの売上が減ると、もとの輸出収入全体から減る割合も大きくなるから。

採点：①P国を選ぶ1点、②カカオの割合がQ国より高いと比べる1点、③値下がりによってカカオの輸出収入が減ること1点、④その影響で、もとの輸出収入全体から減る割合もP国のほうが大きいこと1点。意味が含まれていれば、項目ごとに別の文を書く必要はない。「カカオの割合がQ国より高く、同じ割合で値下がりすると、輸出収入全体の減る割合が大きい」という説明は②③④を満たす。「カカオの売上が減る」という文を別に書いていないことだけで減点しない。

計算による別解：「P国。カカオの割合はP国70%・Q国35%なので、価格が半分になると全体の減収率はP国35%・Q国17.5%となり、P国のほうが大きい」も4点。計算式の記入は必須ではない。

解説：一つの商品に頼る割合が大きいほど、その商品の値下がりの影響を受けやすくなります。

補足：それぞれの国の、もとの輸出収入を100と考えます。P国ではカカオの70が半分の35になり、全体で35%減ります。Q国では35が17.5になり、全体で17.5%減ります。比べているのは減る割合であり、両国の輸出額が同じという意味ではありません。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第4問 北アメリカ州

〔12点〕

(1) ロッキー山脈〔2点〕

北アメリカ大陸西部の内陸側にあり、カナダからアメリカ合衆国まで連なっています。東部のアパラチア山脈と位置を取り違えないようにしましょう。

(2) 適地適作〔2点〕

「その土地に適した作物を育てる」という意味です。気温・降水量などに応じて、主に栽培する作物が地域によって異なります。

(3) 移民〔2点〕

ほかの国へ移り住む人々です。観光などで一時的に訪れる人とは区別します。アメリカ合衆国には先住民も暮らしており、社会のすべてを移民だけで説明するものではありません。

(4) シリコンバレー〔2点〕

サンフランシスコ近郊の、情報通信技術などの企業が集まる地域です。五大湖周辺で発達した自動車などの工業とは、場所や産業の特徴が異なります。

(5) 解答例〔4点〕

広い農地で大型の機械を使うことで、少ない人数でも短い時間に広い面積の作業ができるから。

採点：①広い農地で大型機械を利用すること2点、②一人あたりに進められる作業が増える、または少人数で広い面積の作業を短時間で行えること2点。「広い畑」「大型トラクター」などへの言い換えも可。

解説：大型の機械を使うと、一人が担当できる作業が増えます。そのため、広い農地でも少ない人数で耕したり収穫したりでき、多くの作物をつくれます。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第5問 飛鳥時代と国の仕組み

〔12点〕

(1) 聖徳太子（厩戸皇子・厩戸王も可）〔2点〕

推古天皇のもとで政治に取り組んだ人物です。教科書の表記に合わせ、聖徳太子と厩戸皇子の両方を確認しておきましょう。

(2) 小野妹子〔2点〕

隋に送られた遣隋使の一人です。後の時代に唐へ送られた遣唐使と区別しましょう。

(3) 大化の改新〔2点〕

天皇を中心とする国の仕組みを整えることを目指した一連の改革です。蘇我氏を倒した645年の事件そのものは「乙巳の変」と呼びます。この問題は、その事件をきっかけに始まった改革を問うています。

(4) 大宝律令〔2点〕

701年に制定されました。「律」は主に刑罰に関する決まり、「令」は政治の仕組みなどに関する決まりです。

(5) 解答例〔4点〕

役人どうしが協力し、重要なことは一人で決めず、話し合いによって政治を進めること。

採点：①役人どうしが力を合わせる、または争わず協力すること2点、②重要なことを一人で決めず、みんなと相談して決めること2点。「助け合う」「相談する」などへの言い換えも可。

解説：資料の二つの文に対応させて書きます。十七条の憲法は主に役人の心構えを示したもので、現代の憲法と同じ性格ではありません。この資料だけから、現代の民主主義が実現していたとはいえません。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第6問 奈良時代の政治と人々の暮らし

〔14点〕

(1) 平城京〔2点〕

710年に移された都です。現在の奈良市付近に造られました。794年の平安京と区別しましょう。

(2) 聖武天皇〔2点〕

仏教の力で国を守り、社会を安定させようとしてしました。国分寺や東大寺の大仏と結び付けて覚えます。

(3) ①租 ②調 ③庸〔各1点〕

租は稲、調は地方の特産物など、庸は都での労役の代わりに納める布などです。調と庸はいずれも布を納める場合があるため、「布だから庸」とだけ覚えず、税の意味も確認しましょう。

(4) 墾田永年私財法〔3点〕

743年に出され、新しく開墾した田を、条件のもとで永久に私有できるようにしました。すべての口分田を自由に私有できるようにした法律ではありません。

(5) 解答例〔4点〕

新しく開いた田を子孫の代まで持てるようにして、人々に開墾を進めてもらい、耕作する田を増やすため。

採点：①新しく開いた田を長く持てるので、人々が進んで開墾するようになること2点、②耕作する田を増やすこと2点。「子孫に田を残せるので、田を開く意欲が高まる」も①として認める。「開墾」を「新しく田を開く」と言い換えても可。

解説：「自分で開いた田を子孫に残せる」となれば、新しく田を開こうとする気持ちにつながります。朝廷（天皇を中心とする政府）は、開墾を進めて耕作する田を増やそうとしました。新しく開いた田が、そのまますべて口分田（人々に分け与える田）として配られるわけではありません。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第7問 平安時代の政治と文化

[12点]

(1) 桓武天皇 [2点]

794年に平安京へ都を移しました。平安京は現在の京都市に造られました。

(2) 摂関政治 [2点]

「摂政」の「摂」と「関白」の「関」を合わせた名称です。摂政は幼い天皇に代わって政治を行い、関白は成人した天皇を補佐しました。藤原氏と天皇の親族関係も、つなげて理解しましょう。

(3) 国風文化 [2点]

大陸から受け入れた文化を土台に、日本の風土や貴族の生活に合う文化が発達しました。外国の影響をまったく受けていない文化という意味ではありません。

(4) 紫式部 [2点]

『源氏物語』の作者です。清少納言の『枕草子』と組み合わせを整理しましょう。

(5) 解答例 [4点]

天皇の身近な親族として摂政になり、幼い天皇に代わって政治を行うことで、実権を握った。

採点：①天皇の身近な親族としての立場を生かしたこと2点、②摂政として幼い天皇に代わって政治を行ったこと2点。「身近な親族」は「母方の祖父」「外祖父」でも可。「摂政」の語がなくても、幼い天皇に代わって政治を行う役割が明確なら②を認める。

解説：藤原氏の貴族は、自分の娘が生んだ皇子が天皇になると、天皇の母方の祖父になります。この身近な関係を生かして摂政などになり、政治の中心となりました。「母方の祖父になる→摂政になる→天皇に代わって政治を行う」というつながりを押さえましょう。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第8問 古代の文化と歴史の流れ

[12点]

(1) 天平文化 [2点]

奈良時代に栄えた、仏教や唐の影響の強い文化です。東大寺や正倉院の宝物などが代表例です。

(2) 万葉集 [2点]

さまざまな立場の人々の歌が収められています。防人は九州北部などの守りにつた兵士です。仮名文字が広まる前にも、日本語の歌や感情表現はありました。

(3) 鑑真 [2点]

唐から来日し、仏教の戒律（僧などが守る生活上の決まり）を伝えました。唐へ渡った最澄・空海とは、渡航の向きや時代が異なります。

(4) ウ→イ→エ→ア [2点]

603年の冠位十二階→645年に始まった大化の改新→794年の平安京への遷都→894年の遣唐使派遣の停止、の順です。飛鳥時代の国づくりから、平安時代の都や外国との関わりへ、時代の流れを押さえましょう。

(5) 解答例 [4点]

資料Aから、仮名文字が広まる前にも、漢字を使って日本語の和歌を書いていたと分かる。資料Bから、仮名文字が広まると、貴族の生活や気持ちを描く物語や日記が発達したと分かる。

採点：①仮名文字以前にも、漢字を使って日本語の和歌を書いていたことを根拠に、生徒の考えを訂正して2点、②仮名文字の広まり後、生活や心の動きを描く物語・日記が発達したこと2点。資料A・Bの記号自体は書かなくてもよい。「昔から文学があった」だけでは①の根拠が不足する。

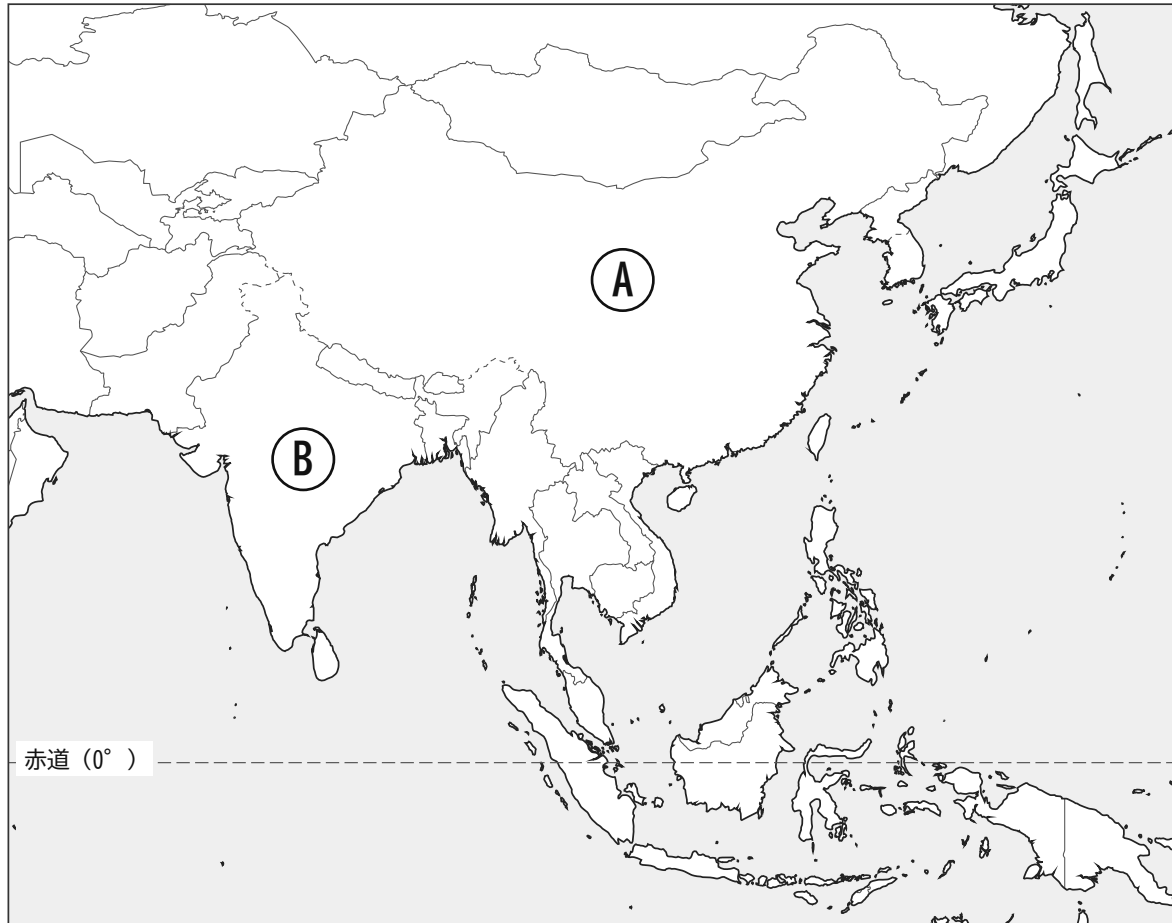
解説：「仮名ができて初めて日本語や気持ちを表せた」わけではありません。資料Aのように、以前は漢字を使って日本語を書いていた。仮名文字の広まりによって、日本語の表現がしやすくなったという変化を答えます。

解答・解説・採点基準 / 50分・100点

第1問 (1) (2) 白地図の確認

図1 アジアの白地図（解答用）

北 ↑



A：中国 B：インド

—— 海岸線 —— 国境 - - - - 未確定などの境界

※国の位置を確かめるための略図です。小さな島は一部省略しています。

出典：Natural Earth（国境・海岸線データ）

Aは中国、Bはインドです。日本・朝鮮半島との位置関係や、海に面している方向も確かめましょう。

本教材の範囲について

地理はアジア・ヨーロッパ・アフリカ・北アメリカ、歴史は飛鳥・奈良・平安時代を中心としています。3学期制を想定した予想問題です。学校の進度や試験範囲に合わせて使用してください。